

# 原 学校だより

令和元年 6月 20日  
横浜市立原中学校  
校長 関 宣也  
tel 391-0461

No. 3

## かたつむり やさしさは殻すくばかり蝸牛

山口誓子

関 宣也

梅雨に入り気温の変動が激しい日が続いていますが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。子どもたちは元気に学習や部活動、またそれぞれの学年の活動に積極的に取り組んでいます。

5月28日（火）には体育大会が開催されました。前日までの真夏のような暑さとは打って変わりスポーツをおこなうには最適な気候と思いきや、途中で雨が断続的に降ってきてすべての種目をこなすのも危ぶまれましたが、何とか最後の競技まで終了することができました。この大会を見て感じたことは、競技をしている生徒は一生懸命なのは当然ですが、応援席で見ている生徒が自分のクラス、自分の色の生徒を全力で応援している姿には本当に感動させられました。そしてその声援を受けて力を抜くことなく最後まで全力でがんばる姿、まだまだ原中の生徒には伸びしろがあることを感じさせてくれました。

また平日開催にもかかわらず多くの保護者の皆様にはご参観いただき、そしてPTAの運営委員の皆様を中心に多くの保護者の方にお手伝いをいただき、御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



さて、話題はちょっと変わりますが、先日あるお寺さんの掲示板にこんな張り紙がされていました。

## 『自分のものさしで問うのではなく 自分のものさしを問うのです。』

この言葉を見たとき、『目から鱗』ではないですが、何か心に刺さるものがありました。

ややもすると、自分の価値観や考え方を基準に物事を判断してしまいそうになりますが、この言葉は、『あなたの考えや判断基準はそれで合っていますか、今一度考えてはどうですか』と問いかけているような気がしました。

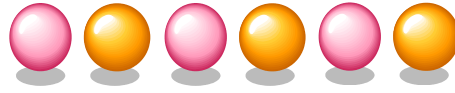
皆さんはどうですか？一方的に自分の価値観や考えを友達など相手に押しつけてはいませんか？相手の価値観や考えを受け入れて行動できていますか？

みんな違った環境で育ってきている中、それぞれの『ものさし』は違うものを持っているのが当たり前、自分の『ものさし』がすべてではない、今一度自分を見つめ直し、相手を受け入れる柔軟な心を持って生活することが大切ではないでしょうか。

昨今、多様性（ダイバーシティ）が重要視されております。人の生活における多様性とは性別、年齢、人種、そして考え方などさまざまな違いを持った人がお互いに尊重し合って生活していこうという考え方です。そのためには偏見なく、公平性、公正性な気持ちを持ち、認め合うことが必要であると思います。常に人の気持ちに寄り添える柔軟な『心のもものさし』をもっていたいものですね。

『自分のものさしで問うのではなく、自分のものさしを問うのです』  
自分自身、この言葉を心の片隅に留めておきたいと思います。

# 第 72 回体育大会



5月28日に第72回体育大会が行われました。今年度も例年と同様に、午前は2・3年生の部、午後は1年生の部で競技を実施しました。そして、2・3年の部の終了後、全体の部として全学年で『色別対抗綱引き』を行いました。

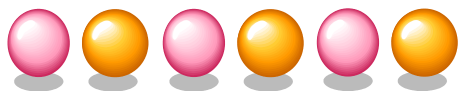
今年の体育大会は令和最初の体育大会ということで、『～新時代の幕明け～令和最初の体育大会を全力で盛り上げよう』というスローガンを掲げました。このスローガンは、今まで積み上げてきた原中の良さに、更に上乘せをしていこう、という思いが込められていました。そして、それを見事に達成できたように感じています。

体育大会では練習から本番をまでを通じ、各学年で大きく成長することができました。1年生は、協力。入学後、最初の行事ということで、最初はうまくいかなかった競技も、クラスで協力し、仲間を応援することで大きな力が発揮できました。2年生は、メリハリ。もともと元気いっぱいな学年ですが、それをコントロールする力が身につけてきたように思います。3年生は自主性。指示に対しては抜群の反応を見せるもの自分たちで何かを表現することは苦手な学年でしたが、本番では、自ら積極的に取り組み、自分たちで楽しむ姿が印象的でした。

当日、途中で天候が崩れてしまったことは少し残念ではありましたが、どの学年も、本気で競技に挑むことを通して、嬉しさ・悔しさなど様々な感情を体験できた体育大会になったと思います。そして、多くの生徒の全力で取り組む姿、応援する姿、笑顔を見ることのできた素晴らしい1日となりました。全力で、協力して何かに取り組んだ経験を今後の学校生活に繋げていきたいです。

最後になりましたが、原中の近隣にお住まいの皆様には、練習の時から当日まで、声援、音楽、ピストルの大きな音などでご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。皆様のご理解により体育大会は生徒にとってたいへん充実したものとなりました。 (体育大会実行委員長：河崎 朋視)





## 学校図書館から

昼休みを図書館で過ごしてくれる子どもたちが増えています。とてもうれしいです。

図書委員は、こちらから何も言わなくても、書架整備をしてくれています。気持ちの良くなった図書館内。本棚からは本が「わたしを読んで! 読んで!!」と笑顔で手を振っているようです。

5月後半、図書館を利用した1年生美術の授業がありました。制作するのは版画です。『社会とつながる Art(美術)』。「今、社会にはこのような問題があるけれど、こんな風になったらうれしいな」というそれぞれの思いを版画にすることです。

「なんだか難しそう」、と感じていました。けれども、自分なりのテーマを考える時の子どもたちは、いろいろ話題となっている社会問題に、自分なりに感じるものを持っているのだな、ということに驚きました。「(動物の)殺処分⇒自分は動物が好き」「水問題⇒ニュースでみた。アフリカの人にも安全な水を飲んでほしい」「プラスチックごみの問題⇒魚のおなかにプラごみがいっぱいの写真を見た」「いじめ⇒いじめほど心が腐ることはない」…などなど。そのためのアイデアや資料を図書館内の本から一緒に探していきました。

また、2年生は国語の授業で読書にきました。久しぶりの読書で、読む本が決まるまでに時間のかかる子もいましたが、いつの間にかシーンと読み進めている子も少なくありませんでした。

中学生になると、勉強や部活動で忙しく、なかなか本を読む時間は取れなくなるようです。

でも、読書の決められた時間があれば、読んでいく。本を読まなくても、支障なく日々は過ぎていくけれども、本を読めば確実に自分の中で何かが変わります。変わった何かは、あなただけのたからもの。中学生のうちにいっぱいたまるといいな。

今年も原中図書館を、どうぞよろしくお願ひします。保護者の方もどうぞお気軽にお立ち寄りください。  
(学校司書 玉林 由実)



## 生徒総会

5月23日に体育館で生徒総会を行いました。全校生徒で各委員会の報告に対して質問を行い、これからの原中学校をどのようにより良くしていくかを考えました。全校生徒が顔を上げ、質問者や各委員長の話をよく聴けていたことがとても印象に残っています。また、予定の時間よりも早く終わることができて今回の生徒総会がより良くなったのは、全校生徒のみなさんのご協力があったこそだと思います。

生徒総会が終わった今、今年度の委員会活動が本格的にスタートしています。各委員会を委員だけではなく、全校生徒の皆さんで支え、革新的な委員会活動ができるような活気あふれる原中学校を作りあげていしましょう。これからもみなさんにご協力をお願いすることがあると思いますが、よろしくお願ひします。

(生徒会長 武田桜弥)

☆学校からのお願い☆

**学校への欠席・遅刻等の電話連絡は、なるべくAM8:00~8:25にお願いいたします。**

**なお、休業日は留守番電話になりますので、ご了承ください。**



# 平成30年度決算報告書 兼 令和元年度予算執行計画書

## ～安全で充実した学校生活を目指して～

### 平成30年度 主な取り組み

学校運営費	説明	H30予算額	H30決算額	R元年予算額
報償費	外部講師等謝金等	96,000	101,828	96,000
消耗品費	印刷用紙、教材・教具等	11,192,200	10,541,400	11,975,340
食糧費	来客用煎茶	35,000	3,564	5,000
印刷製本費	印刷製本	0	0	0
備品修繕料	教員等修繕	800,000	299,084	440,000
通信運搬費	郵券購入代、生徒交通費等	190,000	204,120	250,000
手数料	図書整備、ピアノ調律・工 アソシエイト等	300,000	248,966	785,000
委託料	廃棄物処理	147,000	164,160	220,000
委託料 (施設設)	体育館ワックスかけ	129,600	129,600	130,000
使用料 及び賃借料	ネット配信教材利用料・ モック借上費等	300,000	382,026	310,000
学用品用具費	学校備品	2,700,000	2,812,457	1,800,000
図書費	学校図書	1,200,000	1,193,913	1,200,000
負担金等	簡易無線電波利用料	0	900	1,800
施設修繕料	校舎修繕	800,300	1,818,342	1,050,060
施設手数料	部品交換を伴わない修繕	30,000	34,560	30,000
校地修繕料	校地修繕	64,500	49,680	64,500
計		17,984,600	17,984,600	18,357,700
※学級増に伴い、令和元年度は配当予算が増額されています。				
学校管理費	説明	H30予算額	H30決算額	R元年予算額
燃料費	白灯油	242,000	224,135	225,000
報償費	学校巡回員謝礼	200,000	166,000	200,000
<p>○道徳教育の推進：指導書等購入</p> <p>○特別支援教育の推進：テーブル・ロッカー等整備</p> <p>○キャリア教育の推進：事前学習用DVD等購入、協力者・講師謝礼</p> <p>○学習環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室カーテン更新（1学年教室分：3か年計画1年目）</li> <li>・教室エプロン清掃（1学年教室分：3か年計画1年目）</li> <li>・教室床等、施設修繕</li> <li>・A棟音楽室椅子更新</li> </ul> <p>○体育科・部活動用品の購入・整備：ハードル、ハンドボール等購入、支柱・フエツス整備</p>				
特別配当	H30予算額	H30決算額	R元年予算額	
放課後学びの場事業	100,000	100,000	100,000	
豊かな心の育成事業	57,500	27,500		
タブレットPC購入	400,000	389,880	400,000	
校舎施設修繕	1,832,760	1,832,760		
光熱水費	H30限度額	H30使用額	R元年限度額	
電気代	6,505,000	6,935,701		
ガス代	183,000	190,437		
水道代	2,722,000	3,480,050		
ボール代	3,483,000	1,541,198		
<p>また提示されていません</p>				

### 令和元年度 原中学校 取り組み予定